

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	臨床検査論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	三年次		学期及び曜時限	前期	教室名	404教室
担 当 教 員	矢野 彰三 他	実務経験と その関連資格	矢野彰三:島根大学医学部附属病院で医師として勤務。			
《授業科目における学習内容》						
医師が患者を診断・治療するために用いる検査の種類などを学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(100点)で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
【教科書】「系統看護学講座 別巻 臨床検査」医学書院						
《授業外における学習方法》						
講義後の復習を行うこと。						
《履修に当たっての留意点》						
臨床においては患者の病態を把握してリハビリテーションを行うことが求められる。診断・治療に用いられる検査を理解できるよう取り組むことが望まれる。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床で実施される検査の役割と検査の流れを理解する。臨床検査のうち血液学的検査の概要を説明できる。	教科書、配布資料	教科書の講義内容該当ページを読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	臨床検査とその役割及び流れ、一般検査、病理検査			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	免疫血清学的検査の概要を説明できる。	教科書、配布資料	教科書の講義内容該当ページを読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	免疫血清学的検査			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床微生物学的検査の概要を説明できる。	教科書、配布資料	教科書の講義内容該当ページを読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	臨床微生物学的検査			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	臨床化学検査の概要を説明できる。	教科書、配布資料	教科書の講義内容該当ページを読んでおくこと	
		各コマにおける授業予定	臨床化学検査			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	病理検査、一般検査の概要を説明できる。	教科書、配布資料	教科書の講義内容該当ページを読んでおくこと	

5回	講義形式	各コマにおける授業予定	血液学的検査	教科書、配布資料	教科書の講義内容該当ページを読んでおくこと
授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	生体検査の概要を説明できる。	教科書、配布資料	教科書の講義内容該当ページを読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	生体検査 I		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	生体検査の概要を説明できる。	教科書、配布資料	教科書の講義内容該当ページを読んでおくこと
		各コマにおける授業予定	生体検査 II		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	1～7回を振り返り、講義で取り上げた検査の概要を説明できる。	教科書、配布資料	1～7回の講義内容を復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	まとめ		